

みまた



見てて、ぼく1番になるから

1月19日に行われた「第18回健康走ろう会」

スタートを前に緊張した面持ちのなか、ただ1人だけ

にこやかな表情を浮かべ、周囲の人に1位を予告した男子。

さて、その結果はどうだったのでしょうか?!

(健康走ろう会については、3ページに記載)

今月の内容

消防出初式	2
健康走ろう会	3
生涯学習元気祭り	4~5
紙面国際交流コーナー	6
ふるさとへの便り	7
子供の声を聞く会	8~9
まちの話題	10~12
図書室だより	13
おしらせ	14~15
いきいきさん	16



いきいきさん (8)

人を楽しませるためには、
自分も楽しむことが大切

Mの町龍雲塾

塾長 山下盛親さん(44)

陶芸家として活躍している山下盛親さんは、現在、「Mの町龍雲塾」の3代目塾長。

この塾は、今から3年ほど前に結成されたもので、名前の由来は、宮崎県の「Mの国」に掛けた「Mの町」と、戦前、学生の文武両道修練場であった「龍雲館」から取ったもの。基本理念は、町の自然や文化、歴史を活かしたまちづくりを行い、同時に自分達も楽しみながら活動すること。

現在、11名の塾生は、町の歴史や文化を学び、自然を巡りながら、新しい町を発見し、町内はもちろん、県内外に向けても、三股町を広く紹介する活動を展開しています。「三股は、自然に満ちあふれ、素晴らしいところは数えきれなくらいあります。その素晴らしいさを多くの人に知っていただきたいですね」。

塾では、自然と音楽を活かした催しを2年前から開催しています。山下さん宅の下を流れる川沿いの田んぼでは、特設ステージを設置して、ジャズコンサート。矢ヶ淵公園では、琵琶奏者の第一人者中村鶴城を招き、「矢ヶ淵幽玄な響」を開催しました。宵の

町の自ビール発祥の地の記念碑。山下さん宅の庭の一角に建つ。



ころ、ライトアップされた奏者は、川の景色の中に浮かび出され、自然の空間に音色が響き渡る。幻想的で、自然と人間が一体化した雰囲気を感じられたそうです。「毎年、このような催しは、やっていきたいと思えます。違った角度から自然を見ることも面白いからね」。

また、昨年は、自ビールづくりに挑戦したといえます。「自然の恵を使った、自ビールの味は、他では味わえませぬよ」。その思いは、この地に自ビール製造工場を建てる夢へと広がります。

「人を楽しませるためには、まず、自分が楽しまなければなりません。塾生は、みんな楽しんで活動しています。もともと新しい三股を発見したいという気持ちで……」。

龍がはるか高い天を望み、雲間を昇る、この塾は、その名にふさわしい勢いを感じさせられます。

編集後記

冬の寒さも、日を追うごとに和らぎ、春の息吹がすぐそこまで聞こえています。

ところで、この冬の冷え込みは厳しかったですね。

この時期に、思い出されるのは手足にできるひびや霜焼けです。幼いころ、風呂に入る時が一番大変でした。湯ぶねにゆっくり、ゆっくりと手足をつけて、痛みを我慢しながら入ったものです。また、ほつぺたにもひびが切れ、リンゴみたいな顔を赤くした子供をあまり見かけなくなりましたね。

我が家の3歳になる娘も私に似たのか、ほつぺたを赤く染め、まさにリンゴ顔。私と妻は、娘が痛がるのを構わず、風呂上がりには必ず塗り薬を塗ってやっています。

リンゴ顔が、桃顔になったころ、春を迎えるのでしょうか。M・Y

情報募集中

家庭や学校など、おもしろい話題がありましたらお知らせください。役場総務課 ☎5211111

三股町の人口

平成9年2月1日現在

男	11,236人	出生	23人
女	12,366人	死亡	22人
計	23,602人	転入	94人
前月比	+23人	転出	72人
世帯数	8,303戸(+13戸)		

県内の取りを飾った出初式

平成9年の新春を飾る恒例の出初式が、1月14日、県出納長牧野氏をはじめとする来賓約150名の出席のもとに、岩下橋下流の河川敷で行われました。

町の出初式は、県内44市町村の最後を飾るもので、中村消防団長を中心とする消防団員は、取りとして恥ずかしくない式典にしたいと気合十分。

早朝、役場から会場までを消防車両14台でパレードした後、式典が始まり、第1部から第7部までの7つの組織で争われる通常点検、機械や器具点検を実施。消防署員により消防団員の服装、規律、機械の整備状況が厳しく審査されました。続いて、町内の保育園児で組織する幼年消防隊がハッピー姿で登場し、約10メートル先ののめがけ可愛い放水、消防団ラッパ隊の演奏に合わせた団員の分列行進、河川の対岸に向け消防車両による一斉放水を披露。赤や青、黄、緑に色付けされた水の放列は、まるで虹の輪のように鮮やかで、詰めかけた観客から、大きな拍手が沸き上がりました。



ハッピー姿で放水を行った幼年消防隊

式典の中で、山元町長は、「火災消火や地域の防災活動、行方不明者の捜索など、日ごろから町民の信頼と期待にこたえていただいていることに対し深く感謝しています。これからも、ますます団長を中心に頑張ってください」と訓示。続いて優良消防団員などの表彰が行われました。

出初式点検の成績

- 優勝 第7部
- 準優勝 第1部
- 第3位 第5部



団員による分列行進

被表彰者

(敬称略)

宮崎県知事表彰

- (第3部) 中野順一 (機動本部) 西村尚彦

県消防協会会長表彰

- (第7部) 吉行敬一郎 (第6部) 大脇 誠 (機動本部) 上石成久 (第1部) 桑畑政三

県消防協都会支部長表彰

- 第1部 (可児宇三郎他18名)
- (第3部) 坂上敏彦 別府隆人 (第6部) 黒坂 勉 (元担当者) 下石年成 山田正人

町長表彰

- (第2部) 内村武一 (機動本部) 本村正博 白尾知之 (第1部) 下西善久 (第2部) 有村逸志 (第3部) 中石国弘 大村光彦 (第6部) 野崎英明 田爪一幸 岩崎文一 初森明義

感謝状

(15年以上の勤続団員の妻)

- 山領りょう子 中野久美子 上原里美

団長表彰

- (機動本部) 永吉由貴夫 出水 和樹 (第1部) 木下 稔 大高洋一 (第2部) 蔵元 正 石坂幸彦 (第4部) 飯田初則 (第5部) 團田洋一 轟木洋一 (第6部) 別納信秋 川路寛司 轟木利郎 児玉浩一 (第7部) 中西浩二 吉永 智 初森芳房 小倉昭教 下沖隆文 佐澤利郎 堂領義満 (ラッパ隊) 堂領義満

都城農業共済組合長表彰

- 機動本部・第4部・第5部

走ろう会に249人が参加

ファミリーの部で和気組が優勝

今年で18回目を迎えた、正月恒例の「健康走ろう会」が1月19日、中央公民館前をスタート・ゴールとするコースで開かれました。

大会は、小学1年生から一般まで距離、性別、年齢など22種目に分かれて行われ、親子のファミリージョギングの部(2キロ)に出場した4組8人を含めて249人が参加。健脚を競いました。

選手は、自己新記録を狙う人、健康づくりのためマイペースで走る人など様々で、ゴール前では、詰めかけた観客から大きな拍手が沸き上がっていました。

また、今年の大会には、都城市や小林市に住んでいる外国人7名も加わり、国際色豊かな大会となりました。

種目別の優勝者は、次のとおり(敬称略)

- 【小一男子11km】中村 誠
- 【小一女子11km】森崎せいな
- 【小二男子11km】福丸武史
- 【小二女子11km】芝原百恵
- 【小三男子1.5km】高牟礼聡



スタートの様

- 【小三女子1.5km】田上 茜
- 【小四男子1.5km】時任英樹
- 【小四女子1.5km】児玉晴菜
- 【小五男子2km】黒木 拓
- 【小五女子2km】児玉智佳
- 【小六男子2km】下石隆文
- 【小六女子2km】山元理恵
- 【中学男子3km】上川浩幸
- 【中学男子5km】吉村正人
- 【中学女子2km】松山亜由美
- 【高校男子5km】今村英明
- 【高校女子2km】福重 香
- 【一般男子3km】前田利保
- 【一般男子5km】溝口政志
- 【一般女子2km】鈴木綾子
- 【一般女子5km】ベフマツキボン
- 【ファミリージョギング2km】和気進・克憲組

選管委員長に

園田幸吉氏



選管委員長 園田幸吉

町選挙管理委員会委員長の隈田原昌恭氏が任期満了により、昨年の12月21日をもって勇退されたのに伴い、12月22日、その後任に山王原にお住まいの園田幸吉氏が就任されました。

園田氏は、平成4年12月から選管委員を務められ、現在まで8回の選挙に従事されています。

新委員に

山元秋夫氏



選管委員 山元秋夫

新しい選挙管理委員として、上新にお住まいの山元秋夫氏が就任されました。

山元氏は、昭和62年に自衛隊を退職後、宮崎沖電気株、県出先機関に勤められていました。

選挙管理委員会とは?

都道府県や市町村にそれぞれ設置されているもので、地方公共団体や公共団体の選挙に関する事務及びこれに関係のある事務(直接請求、地方自治特別法に係る投票、最高裁判所裁判官の国民審査等に関する事務など)を管理します。

選挙管理委員会は、人口規模に関係なく、4人の選挙管理委員をもって組織され、4人の補充員と合わせ8人が議会の選挙によって決められます。いずれも任期は4年です。

町の選挙管理委員

- 細山田ヒサ子(65)
- (平成4年12月就任)
- 久保 靖雄(62)
- (平成6年12月就任)

町選挙管理委員会からお願い

最近、投票率の低下が全国的に心配されています。本町でも、昨年の10月の衆議院議員選挙の投票率は、59.1%と過去最低となりました。特に、20歳代の投票率は低い状況です。選挙権は、長い歴史の中で苦労して得た権利で、すべての国民に平等に与えられる大切な権利です。

一票を大切に、投票を棄権しないようにしましょう。

町は、いっぱい元気！

生涯学習元気祭り開催

「町は活気にあふれ、町民すべてが元気で明るい」そんな町にした。その願いを込めた「生涯学習元気祭り」が2月8日・9日の両日、第6地区公民館をメイン会場に華々しく開かれました。この催しは、町、教育委員会、地区公民館長、自治公民館長代表、民主団体の長で構成する生涯学習推進会議が主催したもので、大人から、子供まで幅広く楽しめるイベントが企画。会場には、2日間で約1、500人の観客が訪れ、にぎわいました。



木挽太鼓の演奏（元気ステージより）

元気ステージで 200名が披露

8日の午後2時、第6地区公民館で、中西教育長の開会宣言により祭りが開幕。

オープニングセレモニーでは、こぼと保育園の園児による遊戯、夢池保育園の園児による太鼓の演奏、勝岡小学校6年生児童による俵踊り、三股中学校吹奏楽部による演奏が披露され、会場いっぱい埋めつくした観客からは、大きな拍手が送られていました。

その後、ハイビジョンテレビを使った県立美術館の番組が公開されました。また、別室では、6台のパソコンによるインターネットの体験コーナーが設けられ、訪れた方は、パソコンを使い、国内をはじめ世界各国との通信を楽しんでいました。

夕方から夜にかけては、公民館の舞台上で、「元気ステージ」が開催。ステージでは、各地区で毎週開かれている生涯学習教室（大正琴、民謡、舞踊、カラオケ、エアロビクスなど）の成果を約200名の生徒が披露し、夜遅くまでにぎわいました。



バスケット大会の様相

バスケットに 49チーム参加

祭りでは、数年前から若者に人気のストリートバスケット大会（3人1組の2チームで争うバスケットボール大会）が、雨天のため会場を公民館駐車場から勤労者体育センターと三股小学校に移して開かれました。大会は、小学生、中学生、高校・一般の3つの部に分かれて行われ、宮崎市の高校生チームや県内の国際交流員のチームも含め49チームで争われました。両会場とも、多くの若者が詰めかけ、白熱した戦いが繰り広げられていました。

その他、公民館の和室では、段級別ハンデによる囲碁大会が行われ、それぞれに腕を競いあっていました。

2日目も 大にぎわい

祭りの2日目となった9日も、朝早くから多くの人出でにぎわいました。

朝9時から、旭ヶ丘運動公園駐車場で、15名の児童が、夢池保育園園長福永譲二さんの指導で、黒のごみ袋を使った手作り気球に挑戦。約2時間余りで完成した手作り気球は、さっそく上げられ、約200メートル上空まで飛んだ気球に子供たちは「飛んだ、飛んだ」と歓声を上げ喜んでいました。

午前10時からは、公民館ホールで、全国各地2、000以上の講演実績のある、(株)商売科学研究所所長伊吹卓さんの記念講演が開催。「町を元気づける」をテーマに成功する秘訣やこれからの町づくりについて話され、詰めかけた約200人の観客は熱心に聞き入っていました。

祭りの最後は、ジャンケンゲームが行われ、会場内は大にぎわい。約200名の中で、最後まで勝ち続けた夢池の西畑美智子さんに豪華景品が贈られました。

祭りの ハイライト 写真



囲碁大会の様相



習字作品の表彰式



パソコンを使ってインターネットを楽しむ



ジェーソンの手作り菓子を来場者にごちそう



元気作品展示コーナー



記念講演



カラオケを熱唱



第7地区カラオケ

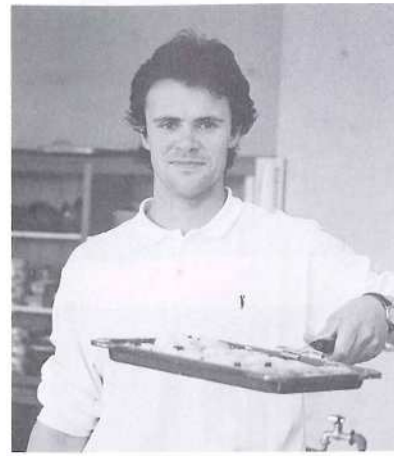


6地区エアロビクス

バレンタインデー
(2月14日)

Valentine's Day

(ヴァレンタインデー)



ジェソン・ウィリアムス

皆さん、冬のさわやかな天気は快適でしょう。私は、朝早く起きるのが大好きです。日の出を見て、新鮮な空気を吸うと最高ですよ。日本は、四季がはっきりしているのと良く言われますが、今は、まだまだ冬という感じがしません。だから、九州の南は「四季」というよりも「三季」という方がびつたり合うと思います。

二月なので、今月は、聖ヴァレンタインの祭日について、ちょっと話したいと思います。ご存じのようにヴァレンタインデーは毎年二月十四日です。その理由は、三世紀頃までさかのぼります。当時のローマにヴァレンチノというキリスト教の信者がいました。彼は、キリスト教を迫害しようとしていたローマ帝国から2月14日に殺されて、殉教者になりました。今のヴァレンタインデーは、若い人が楽しみにする祭日ですが、実は、ヴァレンチノの命日なのです。面白いと思いませんか。

ヴァレンタインデーが、恋人との関係を意味するようになったのは二つのことからといわれています。昔のローマ時代、二月十五日には、人々が放蕩な行動をする祭

りが行われていました。また、中世時代の頃、鳥の交尾期の最初の日は二月十四日だと思われていました。このことが、十四世紀に、十四日、恋人を選ぶ習慣へととなり、お互いの愛を表すために紙に書いたメッセージを交換することになったのです。それは、現代のヴァレンタインカードの前触れだったのです。

次に、イギリスのヴァレンタインデーについてお話ししたいと思います。男性の方は、特に聞いておいてください。イギリスのヴァレンタインデーのやり方は、日本とは大きく違います。イギリスでは、男性から女性に対してヴァレンタインカードやチョコレートや花を贈ります。ですから、二月十三日の夜はヴァレンタインの贈物を必死に探す男達の様子を良く見掛けます。女性は、すごく楽しみです。よ、ヴァレンタインカードには、名前を書かない方が多いですね。それと、贈る花は、バラが一番だと思われていて、普通は一本か二本贈ります。

日本で初めてヴァレンタインデーを経験した時は、ちょっと驚いてしまいました。贈る人は、ほ



成人式で講演しました

とんど女性で、そのうえ、気持ちのこもっていない「義理チョコ」を渡す人も多いですね。また、ホワイトデーがあるのも驚きでした。きっと、デパートの売上が伸びるように作られたのでしょう。ホワイトデーは、「女性は男性からプレゼントをもらう日」と聞いていましたが、留学先(京都)で、ある女性が「何ももらってないわよ」と言われたことがありました。日本では、女性から男性に物を贈る日が先なので、大変苦労するでしょう。この話しを聞いて、日本の女性は可愛そうに思いましたね。もし、ヴァレンタインデーで困っている女性は、この記事を読んだら、イギリスの女性のやり方を真似して、つまり何も上げないでください。男性から文句を言われたら、『私は、イギリスの伝統に従ったのよ』と伝えてね！

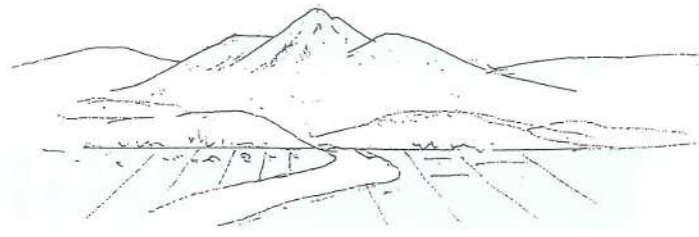
楽しみはフリークライミング

重久 陽亮

(53) (前目出身)

つい先日迎えた新年ももう1月が過ぎて終ろうとしています。皆さん元気に新たなスタートを切られたことと思います。私が住んでいる東京地方はオーバークートが要らない位の暖かいお正月だったので、先日雪がちらつく程の寒さになってきました。幼い頃、隣の仲良しと砂糖の入った湯飲み茶碗を持って、雪が舞い降りてくる軒先に立っていたことがあります。そんな突飛な行動を取らせるほど、雪が珍しい南国三股ですが、冬の寒さは一通りじゃないですね。たまに、お正月を三股で過ごすことがあるのですが、よくこんな寒さを火鉢一つで凌いでものだと幼年期のたくましさを感じします。

現在、私は気象庁に勤めています。20年位前までは天気予報は当たらないものの代表に挙げられていました。最近はどうでしょう。茶の間のテレビで見る気象衛星の雲写真は大気の流れを表し



ふるさとへの便り

ています。この流れの形が、大雨で増水し、激しく渦巻く川の流れに似ていると思いませんか？この渦巻きは物理法則に従って変化しているのです。数日先どうなるか、スーパー・コンピュータを用いて求めることができるわけです。これが私の仕事です。この様な天気予報技術が確立したのは20年前で、最近話題の地球温暖化の予測も同じ方法で行います。南九州は集中豪雨の常発地域ですが、何とか予報できるまでに10年、皆

さんが満足できる予報までに30年しかかかると思います。このように科学の進歩はゆっくりしていて、10年、20年の単位でないと計れません。ですから、目に見えるような成果を得る機会はあるものではないかもしれませんが、それだけにやり甲斐もあります。若い頃は「先々はテレビに出るようになるのですか？」と聞かれたこともあったのですが、こちらの方は民間の気象協会の仕事です。私がテレビに出ることはありません。ご安心下さい。

仕事から机に向かっていることが多いので、健康維持を兼ねてフリークライミングを趣味にしています。ひよんなことからこのこと



を叔母が知るところとなり、「まだ、そげな馬鹿なこつどんしちよつどかい。魂の入らんこつじゃ」と不評を買っているのですが、なかなか面白くて止められそうもありません。同好の方がいらしたら声を掛けて下さい。何時でもお付き合い致します。

夏、冬、春、三股にはよく帰ります。宮崎空港に降り立ったとたんに、東京とは違う時の流れと雰囲気伝わってきます。程なく車窓を透して故郷のなだらかな丘陵と田園風景が見えるようになります。心は自然と幼年時代に立ち帰っていきます。住んでいる場所こそ皆さんとは違いますが、今でも「自分は三股の人間」という気持ちはあります。故郷以上の存在である三股がこれからも充実し、多くの可能性を秘めた素晴らしい町になるのを望みます。

今回は野崎二三男さん(轟木出身)にリレーします。

子供の声を聞く会

(その3)

将来の夢に向かって

宮村小学校 六年 飯田 磨由美



私の、将来の夢は保育さんです。保育さんは、いろいろな子供達のお世話などで、大変そうですが、私の一番のあこがれです。

その理由は、私が保育園生のころ、心に残る先生がいたのです。それは、親のむかえをおそくまでいっしょに話しながら、待つてくだった、園長先生です。確かに、子供達が帰るまでを見送るのも、先生の仕事だったとは思いますが、私が待っている長い時間が、園長先生といっしょにいると、そんな長い時間も、忘れてしまふような、楽しい時間でした。むかえがおそくてさみしくても、いっしょにしていると、心があたたまふような、先生でした。

やりのある、心があたたかいた先生になりたいと思っていました。

だから、ちゃんと高校をでて、専門学校に行つて、りっぱな保育士さんになりたいと思います。

今は、保育さんになりたいという人が増えていて、しけんに合格するのもむずかしいです。もし、私がしけんを受けるときにも、今のようになりたいたい人がたくさんいて、私は私なりに、いっしょうけんめいががんばりたいと思います。

保育園には、園長先生だけではなく、いろんな先生がいました。明るく楽しい先生や、おこる時はずっとおこる先生もいました。保育園の生活の中で、おこられることはよくありました。でも、先生がそんなにきつくとおこるといふことは、それだけ、私達のことを一生けん命考えてくれていてるからなのだと思います。今もたびたびおこられることはありますがこれもきつと同じことだと思います。

保育園で子供達が学んでいるように、私もそこにいたら何かが学べると思います。今はまだ、分からないけど、将来、きつと分か

将来の夢

三股中学校三年 杉野 舞



二回目は九月八日のゴミを拾うボランティアです。そこで挨拶をする人がこんな悲しい事を言われました。

「あと、このままゴミを出しつづければ三股も十年くらいしか持ちません。」

と。そしてABCコースに分かれてゴミを拾う時、Tシャツをもらいました。Tシャツの背中にはゴミのない地球の絵が書いてあり、私の背中に負けない三股にしようと思ひこんでゴミを拾い始めました。一番多かったのがタバコの吸い殻でした。タバコは燃えないゴミです。それは口にくわえる部分は燃やすと毒ガスが出るからです。私はタバコは燃えるゴミかと思ひました。

この夢を持ち始めたのは、私が入院をした事がきっかけです。

私は中学二年生の時に病気で一カ月程の入院をしました。入院の経験のある人であれば分かると思いますが、病院のベッドには独特の冷たさかたさがあるように思いました。初めての病院生活は私にとって大変な不安がありました。病気の事はもちろん勉強の事や部

ると思います。

もしも、私が保育さんになったら、私が保育園時代によくしてもらった園長先生みたいな先生になりたいです。他のいろんな人が、あの人みたいな先生になりたい!!と思われようなりっぱな先生になりたいです。

これからは、この夢にむかって、自分をみがいて行こうと思います。苦しいこともあるかもしれませんが、とちゅうで、やめたいと思う

私のボランティア体験

三股小学校 六年 堂領 ちとせ



私は夏休みまでに体験したボランティアについて発表します。

一回目は六月八日のボランティア講座のふくし体験です。その日、点字と手話を習いました。その中で一番印象に残ったのが点字です。点字は、目の見えない人が本を読んだり文を書く時の文字です。一列に三個、左右六個の点で

かもしれせん。しかし、宮村小学校で目標にがんばった、元氣、こん気、やる気、をわすれずに努力していくつもりです。

保育園で、かわいい子供達をやさしくお世話し、指導していく先生になることが、私の将来の夢です。その時は、もう二十一世紀です。二十一世紀のすばらしい時代にやさしい保育園の先生として、活やくできるように今からがんばります。

表します。右上から一、二、三の点左上から、四、五、六の点です。

「はい『あ』は一の点、一の点ですよ。『い』は、一と四の点ですよ。」

と講師の方がいいいに教えて下さいました。打つたびに「プチ、プチ。」と音が鳴りました。五十音はすぐ打てるようになりました。

をひっくり返して、ブツブツの方をさわってみました。でも、「何これ。」私にはただのブツブツにしか感じませんでした。視覚障害者の人には、これがとっても大切な文字になるんだなあとと思うと、少しふしぎな気持ちになりました。私は、目を閉じて触ってみました。でも、自分で打った点がどこに打ったのが分かりませんでした。視覚障害者の人は、この点の散らばりが何の文字かを理解する事ができるので、私たちより指先がびんかんなんだと思いました。いよいよ点字を打つ日がきました。道具は老人福祉センターの人に頼んで都城点字図書館から借りました。初めてなので、文の短かい絵本や詩の「ゆうたとさんぼする」「てんぶらびりびり」「お日様がいつぱい」「かばのさか立ちアイウエオ」にしました。やっぱり難しくて所々まちがいもありました。ボランティア講座のテキストを見たりして一字一字注意して打ちました。字を書くとき少ないけど点字にする量が多くなりました。そしてその打ち終わったのを持って行くと「初めてにしてはよくできています。小学生もこういう事をしてうれしね。」と言われました。私はやった!と思ひました。

活の事などが頭の中を駆けめぐり本心に心配でした。

しかし、そんな私に看護婦さんが声をかけてくれ元気づけてくれました。なにげない日常的な言葉の中に患者さんたちの心をなごやかにさせ明るい気持ちにさせる看護婦さんはすばらしいと思ひました。

沢山の患者を預かる看護婦という仕事は医療の知識はもちろん必要ですがそれ以上に体力、そして精神力が本当に必要ななだと思ひました。夜勤などもあり真夜中でも仕事をしています。

医学は著しく進歩しています。しかし人間にしか出来ない部分、また人間がやらなければならない部分というのはいくら技術が進歩した現代においてもあると思ひます。不安に思っている患者さんの心をやわらげ解きほぐしてやれるのはやはり人間でしかありません。

その為には、どの様な患者さんにも対応出来る様に幅広い知識を持ち、そして患者さんからしたわれる心の広い人間になりたいです。私は三年間部活を続けてきました。自分なりに一生懸命取り組みて来たつもりです。部活を通じて得た貴重な経験も、夢を実現するのに大きな支えとなると思ひます。私のこの夢を実現させるためにがんばっていかうと思ひます。



下町は

雨になりけり

春の雷

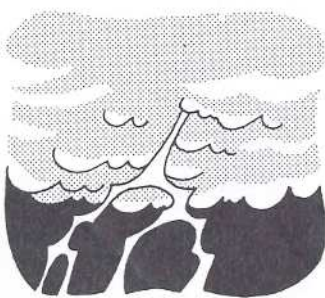
正岡 子規

春雷、春の雷は春の季語です。春に雷が鳴ることは少なく、すぐに鳴りやむので気づかないこともあります。それだけに、より風情があるとして句が作られるようです。

雷は春、夏、冬と三つの季語になっています。夏の雷は特に北関東、鈴鹿山脈周辺、九州の日田盆地などに多く、三日に一度は夕立とともに雷が鳴るといふ地方もあるようです。

春雷

三月一日から七日までは、「全国山火事予防運動」の期間です。「春の全国火災予防運動」が併せて行われます。春先は空気が乾燥し、枯れ草や落ち葉が乾きやすい季節です。もしそうした物に火がついて山火事が起き、さらに強風が吹いていたら大きな被害につながります。春になるとアウトドアレジャーや山菜採りなどで山に入る人が増えます。山歩きのマナーに気を付けましよう。





おいしさ求めて 山下真司さんが訪れる

テレビ番組で幅広く活躍している俳優の山下真司さんが、20年以上も続いている超ロングラン番組「くいしん坊 万才」の収録のため、1月15日、長田の森木ムツさん宅を訪れました。

この日の取材は、旧薩摩藩時代の保存食「あくまき」。山下さんは、森木さんなど地域の婦人部の方々が作った「あくまき」を1本まるごとほお張り、「おいしい、おいしい」を連発していました。

なお、山下さんは、くいしん坊9代目で4年目に入ります。この模様は、4月中旬頃に放送予定です。

でた！年賀はがき1等賞

今年のお年玉年賀はがきで、仲町にお住まいの朝倉勝昭さん(36)が1等賞に当たり、1月24日、三股郵便局において賞品(ワイドテレビ)の引き渡し式が行われました。

朝倉さんは、「鹿児島県枕崎市に住む先輩のお陰です。今年は、年始めからついています。3月に新宅が完成予定なので願ってもないことです。」と大喜びの様子。

なお、町内で1等賞が出るのは、2年に1回ほどで大変珍しいことだそうです。(左が朝倉さん)



ひまわりの会新春懇談会

1月26日、町老人福祉センターで、町知的障害者育成会「ひまわりの会」主催による新春懇談会が開かれました。

会では、今年成人を迎え、1月5日の成人式に出席できなかった会員の徳留順子さんに、河野助役より成人証書と記念品が贈られ、出席者から大きな拍手を受けていました。

その後、通所生が連日練習に励んだハーモニカの演奏にあわせて西小学校の児童による「かえるの歌」の合唱、ひょっこりこ踊り、卒業生による歌など盛り沢山の催し物が披露され、会場は楽しい雰囲気でした。



宮村小剣道部 全国大会へ

宮村小学校剣道クラブ(主将 福元さやか 部員19名)は、3月28日、千葉県で開催される「全国スポーツ少年団剣道交流大会」に県代表として出場することが決まりました。(出場選手は、女子2名、男子3名)

同クラブは、昭和33年に創部以来、数々の大会で優勝するなど伝統あるクラブで、部員の父親の中には、幼いころ同じように汗を流していた方もいるそうです。

全国大会を前に、選手の皆さんは、毎週4回、寒さも忘れ、小学校体育館で精一杯練習に汗を流して頑張っています。

全国大会での活躍を期待します。



Photo Snap まちの話題

きねつき餅を無料配布

長田壮年クラブ(会長 戸郷福実 会員16名)では、毎年、年末に老人ホーム「清流園」を訪問して、餅つきを行なっています。

その餅つきが、昨年末、仮屋自治公民館も加わり、盛大に行われました。

当日は、約50kgのもち米が用意され、早朝からべったんべったんと餅をつく音が園内に響き、つきあがったお餅は、入園者や職員の人の手によって1つ1つもまれました。

出来上がった餅は、正月用の餅として入園者に配られたほか、長田に住む独居老人の皆さんにも配られました。



老人ホームでミニコンサート

三股中学校吹奏楽部(顧問 柏田教諭、部員39名)は、昨年末、老人ホーム「清流園」を訪問して、ミニコンサートを開きました。

この催しは、地域に根ざした音楽活動を充実するために企画したもの一つで、そのプログラムなど全てを生徒達自らの手で行ないました。

コンサートでは、美空ひばりメドレー、テレビ番組の主題歌、クリスマスメドレーなどを披露。その後、入園者と一緒にゲームや合唱などを行い、交流を深めました。わずか1時間半の時間でしたが、入園者は大喜び。企画した吹奏楽部の部員のみならず「楽しい時間が過ごせたことをうれしく思います」と感想を述べていました。



376人が大人への旅立ち

1月5日、町体育館において平成9年成人式が行われ、男性187名、女性189名が大人の仲間入りをしました。

式では、山元町長から成人者を代表して中内龍二さんと善家美都子さんに成人証書と記念品が手渡され、その後、才田幸一郎さんが「社会人としての自覚と責任を持ち、大きく未来に向けて進んでいきます。」と力強く誓いの言葉を述べました。

当日は、友達同志なつかしい話で盛り上がっている場面や久しぶりの再会に喜ぶ姿などがあちこちで見られ、とても楽しい雰囲気でした。

新春懇談会 藤山邦子さんを招く

活力ある町づくりを進めようと、毎年1月に開催している「新春懇談会」が、1月9日、老人福祉センターで、議員や農業委員、自治公民館長、民主団体の長など約120名の出席のもとに開かれました。

懇談会では、元英国の国際線スチュワーデスで、現在、全国各地で幅広く講演活動を展開している藤山邦子さんを講師として招き、「豊かな心を育てるコミュニケーション」をテーマに講演。会場全体を駆け回り、鹿児島弁混じりのユーモアたっぷりのお話で、会場は終始笑いの渦に包まれていました。

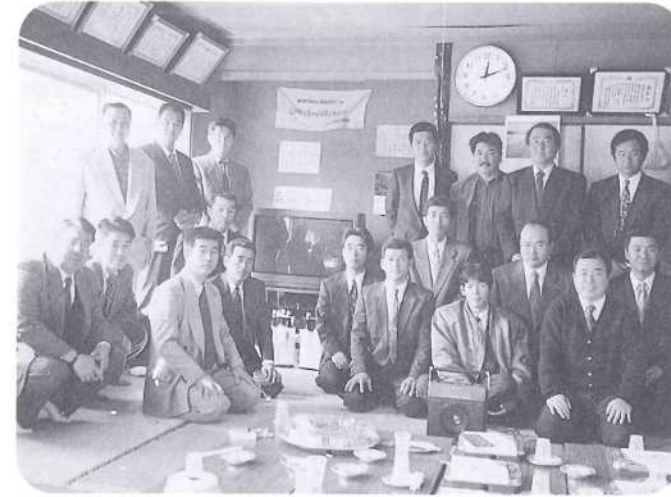


厄払いにテレビを寄贈

榊山厄年会（会長 大脇哲郎 会員21名）では、厄払いの記念として、第2地区公民館にテレビとビデオを寄贈。その贈呈式が2月3日に開かれました。

この会は、今年、本厄を迎える昭和31年4月から32年3月までに生まれた上米、谷、櫛田の出身者の男性で構成したもの。

この日、会員19名の他に自治公民館長をはじめとする地区の関係者が集まり、大きな贈り物を大変喜んでいました。



患者さんの生命第一に！ 町立病院で非難訓練

町立病院（中村茂院長）の火災避難訓練は、2月3日、2階病室から出火したとの想定のもとに、医師や看護婦、患者ら約40名が参加して行われました。

午後2時、火災探知機が作動し、職員や看護婦が患者を誘導。自力で脱出できない患者は、担架で搬出。同時に、自衛消防隊が機敏な行動で、火元の消火活動を行ないました。

訓練終了後、消防署員から「万一、火災が発生した場合は、落ち着いて、患者さんの避難誘導を行なってください。」とあいさつ。その後、油火災を想定した消火器の取り扱い講習が行われました。



棒踊りの伝統引き継ぎます

大野棒踊り保存会（会長 高橋純一 会員20名）は、日本財団の行なう「ボランティア事業」の認定を今年度受け、このほど、財団から、児童用の衣装25名分、演奏者用衣装2名分（100万円相当）が贈られました。

保存会では、文化芸能の継承と、児童の健全育成、地域の活性化を図るために、8年前から小学児童に棒踊りの指導を行っており、小学校の運動会では、毎年、児童が踊りを披露しています。

これを契機に、小学校では、本格的に伝統芸能の継承に取り組みたいと抱負を述べていました。



おいしかったね！ わかば保育園マラソン大会

2月7日、わかば保育園（園長 赤池悦子 園児66名）のマラソン大会が、早馬神社で、山王原の敬老会の方々を招き開かれました。

大会では、午前10時、境内の周りを各組により競走。大会の後、園で用意したぜんざいが振る舞われ、おじいさん、おばあさんも園児に混じって一緒に食べ、楽しい一時を過ごしました。

保育園では、また来年も行ないたいと話していました。



図書室だより



最優秀賞に せいがめさんら15名

今年度の読書感想文・感想画コンクールは、応募多数の中から、11名の入選者が決定しました。その表彰式が昨年の12月26日に町中央公民館で開かれました。最優秀・優秀賞受賞者のみ紹介いたします。

読書感想文

【最優秀】

- 1年 「いもむしのうんち」 勝岡小 せいがめ ゆい
- 2年 「生きるんだポンちゃん」 三股小 とどろ木 ゆうや
- 3年 「ひげ先生と森の動物たち」 梶山小 鍋倉加菜美
- 4年 「ジュワイツァー」 三股西小 中原光和子
- 5年 「東京大空しゅう物語」 三股西小 天神 珠梨
- 6年 「ヘレン・ケラー」 三股小 莫根 菜々

- 中学校の部
- 1年 「ライオン・ホワイト」 高野 千尋



2年 「アンネの日記」

長友 恵

【優秀】

- 1年 梶山小 なべくらまさなり
- 1年 宮村小 まつばらゆう
- 2年 三股小 出水しようたろう
- 2年 三股小 ほり内 智也
- 3年 三股小 市来 みく
- 3年 三股小 すえよし あい
- 4年 三股西小 町元 春香
- 4年 三股西小 東 あすか
- 5年 三股西小 永瀬かおり
- 5年 三股小 滝口 玲香
- 6年 宮村小 黒木 智子
- 6年 三股小 下村 朱美

読書感想画

【最優秀】

- 1年 「アジンとまほうのランプ」 三股西小 さるかわ かおり
- 2年 「りゅうの目のなみだ」 三股西小 高橋 ゆか
- 3年 「こひつじくろ」 三股小 山下 郁美
- 4年 「春のかおりのプレゼント」 三股西小 別府 佳恵
- 5年 「おじぞう様のおそなえ物」 三股西小 山内 美穂
- 6年 「大人になれなかった弟たちへ」 宮村小 宮里 美紀

- 中学校の部
- 3年 「月」 原田 麗
- 小学校の部
- 1年 宮村小 こくぶ みき
- 1年 三股小 こうだ なつみ
- 2年 三股西小 もり たつや
- 2年 三股小 きもつきあやか
- 3年 三股小 中神ひでみ
- 3年 三股西小 永野 美穂
- 4年 三股西小 南馬越華子
- 4年 三股小 宇都野洋輔
- 5年 三股西小 末吉 彩

新刊図書のお知らせ

書名

著者名

- 【一般向】
- 脳を究める 立花 隆
- 季節おもしろ事典 倉嶋 厚
- 江戸老いの文化 立川 昭二
- 出会いに学び、老いに成長する 日野原重明
- 淑女の勉強法 田中 澄江
- 力人雷電為得門 もりたなるお 白洲 正子
- 雨滴小抄 白洲 正子
- 配偶者をうしなうということ 河合千恵子
- 若さの泉 ピーター・ケルダール 川上 弘美
- 蛇を踏む 川上 弘美
- 脳内革命 二 春山 茂雄
- 蓮如 五木 寛之
- 教科書が教えない歴史 藤岡 信勝

【小・中学生向】

- おとこのこごめんね 山下夕美子
- ゆかのちいさなおねえちゃん 薫 くみこ
- ながいながいおるすばん 森山 京
- まだかなまだかな 原 京子
- こだぬきくんは一ねんせい 渡辺 有一

3月の休館日（中央公民館図書室）

日	月	火	水	木	金	土
①						1
②	3	4				
③	10	11				
④	16	18		20		
⑤	24	25				
⑥	31					

数字は休みの日。

【幼児向】
川端 誠の絵本9冊
あいさつの絵本5巻
りんごです、いちごです、すいかです、みかんです
おぼけパーティー
ステファニー・ラスレット

プチとヌーボようこそもりのおぼけパーティー
船崎 克彦

もりのおぼけのぶらりさん
角野 栄子

おぼあちゃんからのありがとう
名木田恵子

ひとりでおるすばんできるかな
わたなべ リオ

なきむしこうさぎ
佐藤さとる

千石船漂流記
前川 康男

閉館時刻が変わります。
3月1日から30分遅くなり、閉館時刻が午後5時30分になります。なお、開館時刻は午前9時です。

お知らせ



税

所得税の確定申告は 正しくお早め!

平成8年分の所得税の確定申告は、2月16日から行われていきます。申告期限は、3月17日(3月15日が土曜日のため)ですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、長時間お待ちいただくようなことになりかねませんので、できるだけ税務署からの通知書に記載された相談日に確定申告を済ませるようにしてください。

また、確定申告書は「申告書の書きかた」や「所得税の確定申告の手引き」を参考に、昨年1年間の所得と税額を正しく計算して記載し、お早めに申告と納税を行ってください。

なお、事業所得、不動産所得又は山林所得のある白色申告者の方は、確定申告書に「収支内訳書」

2月の納税 固定資産税…第4期

納付期限は2月28日金です

問い合わせ
役場税務課 52-1111

を添付することが義務付けられています。

(注) 個人事業者の消費税の確定申告と納付期限は、3月31日です。

●問い合わせ先

都城税務署
☎22-4377
宮崎税務相談室
☎0985-2419380

教育

ご利用ください 奨学金制度

三股町奨学生制度
町では、左記のとおり奨学生を募集します。

●対象(資格)者
4月1日現在三股町に1年以上居住する者の子弟で、学校教育法による高校・大学・短大および修業年限2年以上の専修学校(専門課程)に進学、または在学し、人

物、学業共に優秀かつ健康で、学資の支弁が困難である者。

●採用人数 若干名

●貸与月額

高校生	8,000円
専修学校生	18,000円
短大生	18,000円
大学生	18,000円

●申し込み期間
4月9日(水)～4月23日(水)

●問い合わせ先
町教育委員会学校教育課
☎52-11111 (内線342)

●都城育英会奨学生制度

(財)都城育英会では、左記のとおり奨学生を募集します。

●対象(資格)者
都城・北諸郡内に在住している者の子弟で、4月に学校教育法による大学、または短大に進学し、人物、学業共に優秀かつ健康で、学資の支弁が困難である者。

●採用人数 26名(予定)

●貸与月額

短大生	30,000円
大学生	30,000円

●申し込み期間
4月10日(木)～4月23日(水)

●問い合わせ先
(財)都城育英会事務局
☎23-19544

●国の教育ローン年金教育資金貸付
この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の一環として、厚生年金保険および国民年金に10年以上加入している方が入学時や在学中の教育費を低利で借りることができる制度です。

また、この貸付は、国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

●融資金額
学生・生徒1人につき
厚生年金保険加入・100万円以内
国民年金加入・50万円以内

●融資利率
年3.1%

(平成8年11月1日現在)

●返済期間
8年以内(措置期間は在学期間内で最長4年)

●問い合わせ先
(社)宮崎県年金福祉協会
☎0985-22812961

●融資額
財形貯蓄残高の5倍以内で、万円以上450万円まで

●融資条件
融資利率 年4.44%
(平成8年10月9日現在)

返済期間 8年以内

●申し込み
財形教育融資業務取扱店の掲示のある銀行等金融機関

●問い合わせ先
雇用促進事業団宮崎雇用促進センター
☎0985-2210771

募集

県立宮崎東高等学校 通信制生徒募集

働きながら高校の資格を
●資格
中学卒業または同程度の学力を有する人

●募集人員 300人

●願書受付
新入学 3月28日(金)まで
編入学 3月25日(火)まで

●問い合わせ
〒880
宮崎市神宮東1-2-42
県立宮崎東高等学校
☎0985-2717794
FAX 0985-3211109

財形教育融資

雇用促進事業団では、財形貯蓄をしている勤労者にご本人またはご親族が、進学や在学中に必要な教育資金の融資を行っております。

●融資の対象となる費用
入学金、授業料、教育書代、下宿等居住費用など

●融資の対象となる教育施設
高等学校、短大、大学、専修学校、各種学校

催し

三股中創立50年 この秋、記念式典



記念事業実行委員会
委員長 上原正秀

皆さん、こんにちは。私は、三股中学校創立50周年記念事業実行委員長の上原正秀です。

三股中学校は、今年で創立50周年を迎えることになりました。昭和23年の開校以来1万6千名以上もの卒業生を出し、多くの方が全国各地、各界各階層で活躍されています。本校PTAでは、この「50周年」の大きな節目に、記念式典、記念祝賀会、記念誌の発行等を計画いたしました。

50年間に、先輩諸氏によって営々と築かれた文武両道にわたる輝かしい伝統を思い起こし、記念するとともに、本校の更なる発展の一助になればと思っております。

つきましては、皆様方には趣旨をご理解いただき、ご協力いただければ幸いに存じます。

また、創立当時の写真や文集、新聞記事等ございましたらお貸しいただきたいと存じます。

連絡は、中学校までお願いいたします。
☎52-11144

第10回町文化合同展

日ごろ、生涯学習主催教室や町内の各教室などで学習している方々の作品を一堂に展示いたします。

●近所、お知り合いの方をお誘い合わせのうえ、お気軽にご観覧ください。

●会期
3月2日(日)～3月8日(土)

●場所 町中央公民館

●展示物 絵画、書道、陶芸、華道、手芸などの作品

●問い合わせ 生涯学習課
☎52-11111

その他

郵便局からのお知らせ

平成9年1月から国民年金、厚生年金、船員保険年金の裁定請求をされる方の年金のお受取りは、郵便通帳(ば・る・る)による自動受取りができるようになります。

●問い合わせ先
三股郵便局 ☎52-11042

ご利用ください

障害者雇用継続助成金制度
この制度は、企業に採用された後、何らかの理由により、障害を有するに至ったいわゆる中途障害

まじいしまがだ

(1市6町の行事の紹介)

●都城市
○アートストリート'97
ときわへしん

●期間
2月21日(金)～3月9日(日)

●場所 ときわ通り

●内容
創作物・パフォーマンス

●問い合わせ 市立美術館
☎25-11447

山之内町

●村おこし朝市
日時 3月9日(日)午前7時～

●場所 JR山之内駅前広場

●内容 新鮮農産物販売

●問い合わせ 役場企画開発課
☎57-3111

●文弥節人形浄瑠璃定期公演
日時 3月16日(日)午後2時～

●会場 文弥節人形浄瑠璃資料館

一般寄付

このほど、JA都城女性部三股町支部フレッシュミセス(支部長 福永真美子)から、町へ図書購入に役立ててくださると3万円の寄付がありました。

愛のび寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおり頂きました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきました。

誠にありがとうございました。

平成8年12月1日から
平成9年1月31日まで

寄付者 精稿 故人各名 地区 金額
中西初男 母 エコ 櫻田 二万円
和田ミツ夫 進 谷 五万円

愛の献血

都城東高等学校 127名
ありがとうございました。

